

雑談から自治基本条例へ

前回のカンタンな振り返りから 市民共働による自治基本条例の 作り方をイメージしてみよう

第3回古賀市自治基本条例(仮称)策定委員会
エム環境デザインシステム 今井 邦人
平成27年 3月11日(水)

(改めて)

古賀市にとって、自治基本条例って何なの？

古賀市で、良いまちづくりを進めていくために…

- ①古賀市のまちづくりの「当たり前」をレベルアップしていく手がかり(連続的…)
～これまでやってきたこと(市民参加や共働など)をさらに発展・成熟させる
- ②古賀市のまちづくりのイノベーションを進めていく手がかり(非連続的…)
～これまでにはなかった新しい考え方を取り入れたり、新しい仕組みをつくったりする

(改めて)

それでは **なぜ**、条例にするの？

「条例にする」ということは、「市民の合意」をしっかりと確認し、共通のよりどころを定めるということ

※市長も議員も「市民」(正確には「住民」)の代表なので、「市民の合意」というのは市長も議員も含めた合意

➡ 実際につくる過程でどれだけ「市民の合意」が確認できるか？

そのために私たちは何をすればいいのか？
～次回以降、みんなで考えましょう

前回のカンタン(簡単)な振り返り

話題提供「古賀市ってこんなまち」からの話し合い
皆さんそれぞれの「古賀市ってこんなまち」が、
雑談のような和やかな雰囲気です語られました



「良かった」「楽しかった」という感想が多くありました 一方、こんな感想・意見も・・・反省

※自己紹介カード・感想カードより

「条例作りの方向性のようなものを示して欲しい」

「『まちのルール』って何なのでしょう。条例？」

「班に分かれた意味は特にあるのでしょうか？」

イメージつかめない」

「何をしたらいいのかわからず、不安や不満をかかえている方がいらっしゃるので、～をして下さい、というふうにある程度、指示してもらった方が良いと思う」

「未だイメージつかめず。ややいらいら…」

既存の他市のものは参考程度に目を通してみたい」

「今回2回目ですが、やはり目的がはっきりと分からない事が多い」

➔ 今やっていること・これからやろうとしていることの意味を確認し、共有しなければ！

例えばこんな話が～わりとまじめな雑談から

カンタン
雑談のような話から、「本当の思い(肝胆)」が少しずつ…

古賀市は、人に特に子どもにとって優しくないね

市民がまちづくりに参加しやすくなる条例になったらいい

私の住んでいる所は、高齢者一人暮らしが多く、福祉会活動に重点をおいています

どうやって実効性が生まれるのか、うまれないのか

もっと、まちの小さな情報を知りたいです。ローカルな話は面白い！

住民でいながら知らない事が多いなと思った。市内交通網の整備(高齢化しての移動手段)

※自己紹介カードより

自分達のまちのこと、自治基本条例のことなど、「私」に引き寄せ、「自分の言葉」で語られました

これらの話(雑談)を条例に**変換**したら？

古賀市が住み良いまちであり続けるために、例えば、

- ①子どもや高齢者をはじめ、すべての人に優しく、一人ひとりが大切にされるまちにしたい →まちづくりの根幹
- ②市民がまちづくりに参加しやすく、市民の声や行動が活かされるようにしたい →まちづくりのやり方、参加のチャンス
- ③住んでいても知らないような、まちの小さな情報、ローカルな情報をもっと知りたい →まちづくりの機微

変換！



- ①「みんなに優しいまちづくり原則」とか、
- ②「無作為抽出市民公募条項」とか、
- ③「ワールド(ローカル?)カフェ条項」とか



全国約300の事例で、こんな条項あんまりない

→「本当の思い」を素直に形にしたらオリジナルに！

これはすごい！
感嘆(カンタン)

肝胆(カンタン)

でも、**条文**に書けばそうなるわけではない

「仏つくって魂入れず」にならないために...

→「魂あるか確かめながら仏をつくる」

→「魂入れながら仏をつくる」

市民共働の条例づくりに当てはめて考えると...

→市民・行政・議会の取り組み・考えを聞く(対話)

→「お試し」しながら新しい考え方や仕組みをつくる

実効性ある条例をつくるには、市民も市長(行政)も議会(議員)も、「ガワより中身」、「餅は餅屋」、「論より現場」の精神で対話し、合意のレベルを上げていく必要がある。まずは対話のための素材をつくろう。

策定委員会の特に大事な役割 (Mission)

「条例づくりは条文づくりではない」とするならば、
策定委員会の特に大事な具体的役割は？

条例案の「3つの中身」をつくることなのでは？

- (1) 条例案の心 (コンセプト)
- (2) 条例案の目玉 (魅力や特徴となる内容)
- (3) 条例案の細部 (ディテール)

そして、1人でも多くの人と一緒に考えること

もうひとつ **反省** 前回、しまったと思ったこと

とてもいい話がたくさん聞こえていたのに、
記録に残っていなかった！

□○◇::◎÷▽△※…

◎÷▽□+◇::△※…

すごく良いこと
聞いたような
気がするけど、
なんだっけ？

☆◎◇×※△□+

◇◎□+::△÷▽…

「雑談」から出てくる言葉は条例づくりの種
や原石。出たは消えてく言葉をどんどん生
け捕り、しっかり書き残そう(今から実行)